## 数学2B 第1回の演習問題の解答例

問:次の集合は部分空間となるか、また部分空間である場合はその基底を求めよ、

$$W_{1} = \left\{ \begin{pmatrix} x_{1} \\ x_{2} \\ x_{3} \end{pmatrix} \in \mathbf{R}^{3} : x_{1} + x_{2} + x_{3} = 0, \ 2x_{2} + 3x_{3} = 0 \right\}$$

$$W_{2} = \left\{ \begin{pmatrix} x_{1} \\ x_{2} \\ x_{3} \end{pmatrix} \in \mathbf{R}^{3} : x_{1} + x_{2} + x_{3} = 1 \right\}$$

$$W_{3} = \left\{ \begin{pmatrix} x_{1} \\ x_{2} \end{pmatrix} \in \mathbf{R}^{2} : x_{1} \geq 0, \ x_{2} = 0 \right\}$$

## 解答例:

•  $\underline{W_2}$  は部分空間である.(a)  $\mathbf{0} \in W_1$  (b)  $\mathbf{x}, \mathbf{y} \in W_1$  ならば  $\mathbf{x} + \mathbf{y} \in W_1$  (c)  $\mathbf{x} \in W_1$ ,  $\lambda \in \mathbf{R}$  ならば  $\lambda \mathbf{x} \in W_1$  であることを示せばよい.  $\mathbf{0}$  は  $x_1 + x_2 + x_3 = 0$ ,  $2x_2 + 3x_3 = 0$  を満たすので, (a) が成立

する. 
$$m{x}=egin{pmatrix} x_1 \ x_2 \ x_3 \end{pmatrix}, m{y}=egin{pmatrix} y_1 \ y_2 \ y_3 \end{pmatrix} \in W_1$$
 に対して、

$$x_1 + x_2 + x_3 = 0, \quad 2x_2 + 3x_3 = 0$$
 (1)

$$y_1 + y_2 + y_3 = 0, \quad 2y_2 + 3y_3 = 0$$
 (2)

が成立するが,これらより,

$$(x_1 + y_1) + (x_2 + y_2) + (x_3 + y_3) = 0, \quad 2(x_2 + y_2) + 3(x_3 + y_3) = 0$$

となるので  $x + y \in W_1$  となり, (b) が成立する.  $x \in W_1$  と  $\lambda \in \mathbf{R}$  とする. (1) より,

$$\lambda x_1 + \lambda x_2 + \lambda x_3 = 0$$
,  $2\lambda x_2 + 3\lambda x_3 = 0$ 

となるので $\lambda x \in W_1$ となり, (c) が成立する.

また  $a=^t(1,-3,2)$  としたとき, $W_1=\operatorname{Span}\{a\}$  であることを示す.すなわち,( $\{a\}$  は 1 次独立なので)  $\{a\}$  は  $W_1$  の基底である. $\lambda \in \mathbf{R}$  に対し, $\lambda a$  は  $W_1$  を定義する 2 本の等式を満たすので, $\operatorname{Span}\{a\} \subseteq W_1$  である.一方, $W_1$  は連立 1 次方程式の解全体で,これを解けば良い.第 2 式  $2x_2+3x_3=0$  を満たすためには, $x_3=2t(t$  は任意の実数)としたとき  $x_2=-3t$  でなければならない.さらに  $x_1+x_2+x_3=0$  を満たすように  $x_1$  を定めると  $x_1=t$  となる.すなわち, $w_1$  の要素は  $v_1$  の要素は  $v_2$  と表現でき,これは  $v_3$  に含まれるので, $v_4$  こ  $v_4$  である.以上より, $v_4$  こ  $v_4$  が示せた.

- $W_2$  は部分空間ではない.なぜならば、 $\mathbf{0} \notin W_2$  である.
- $\underline{W_3}$  は部分空間ではない.なぜならば、 $\begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix} \in W_3$  であるが、 $-1 \times \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} -1 \\ 0 \end{pmatrix} \not\in W_3$  である.